

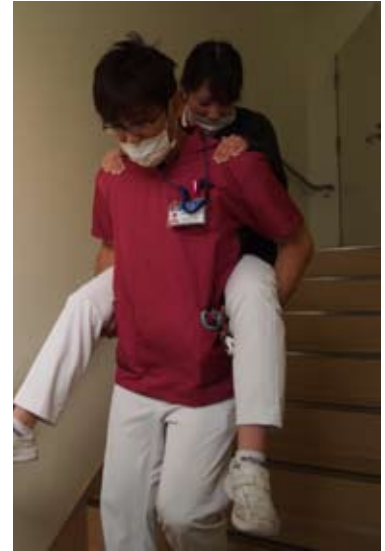
# 消火、そして患者さんと安全に避難

3階病棟から出火。初期消火を失敗し、全員避難… 城西病院で12月9日、消防訓練が行われました。約40人の職員が参加し、10人が患者役となって、真剣に訓練に取り組んでいました。

訓練後は筑西広域消防本部から「患者さんは1人では階段を降りることができない人が多い。スタッフが少ないとき、点滴が抜けたときにどうするのかなど、現場をイメージして訓練を行うことが大切」と指摘しました。

訓練後は、消火器を使った初期消火訓練、消火用散水栓の使い方の講習などを行いました。

平成27年12月9日



自力歩行困難な患者さんをおぶって救助



消火器を使った初期消火に失敗



避難する患者役のスタッフ



消火用散水栓の使い方を学ぶスタッフ



消火器を使い初期消火訓練を行うスタッフ



消火器の使い方を実演する消防署員